【環境・エネルギー関係】「グリーンイノベーションの推進」に向けた研究開発

資料　1－2－1
科学技術・学術審議会
研究計画・評価分科会
（第54回）　H27.8.24

環境・エネルギー領域における研究開発方策：

第4期科学技術基本計画期間における研究開発については、エネルギーの安定確保と気候変動問題への対応を我が国及び世界が直面する喫緊の課題であると位置づけ、長期的に安定的なエネルギー需給構造の構築と世界最先端の低炭素社会の実現に向けた研究開発を重点的に推進。

2012（H24）　2013（H25）　2014（H26）　2015（H27）　2016（H28）　2017（H29）　2018（H30）　2019（H31）　2020（H32）

地球観測情報

気候変動適応

気候変動適応技術社会実装プログラム
気候変動に係る最先端研究を社会実装という出口へと橋渡しする協働体制をシステムとして設計・構築することで、自治体における最適な適応策策定等の支援を実現する。

成果の解析　成果の統合

地球環境情報統融合プログラム
地球観測・予測データ、社会・経済データとの統合解析、成果の情報発信やその国内外の利活用の促進などに必要な研究開発。

地球環境情報プラットフォーム構築推進プログラム
地球規模課題の解決に貢献するため、地球観測データや気候変動予測結果、社会経済データ等を統合解析し、科学的・社会的に有用な情報を創出するための共通的プラットフォームを構築。

成果の統合　成果の解析

気候変動リスク情報創生プログラム
気候変動リスク管理に必要となる基盤的情報の創出に向けて、気候変動の確率的予測技術の開発や、精密な影響評価技術の開発を推進。

気候変動緩和

大学発グリーン・イノベーション創出事業（グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス）
国内の有力大学を中心とした研究機関のネットワークを構築し、研究目標や研究リソースを共有しながら当該分野における先端的な研究と人材育成を総合的に推進。

成果の共有

競争的資金等によるグリーン・イノベーション研究

省エネルギー社会の実現に資する次世代半導体研究開発
省エネルギー社会の実現に向け、理論・シミュレーションも活用した材料創製からデバイス化・システム応用まで、窒化ガリウム（GaN）等の次世代半導体の研究開発を一体的に加速するため、産学官が結集した研究開発拠点を構築。

東日本大震災からの復興

東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクト
東日本大震災からの復興に貢献するため、福島県への革新的エネルギー技術研究開発拠点の形成、被災地の復興に資するクリーンエネルギー技術の研究開発等を推進。

地球規模課題解決のための地球観測、予測、統合システムに関連する技術の強化　等

再生可能エネルギーの普及、エネルギー供給の低炭素化　等

：今回審議する研究開発課題　▽：事前評価　▼：中間評価　▼：事後評価